



『秋たけなわ』
守屋 陽子 (日本教育新聞社)



『羨望(一人っ子政策の中国で双子は特認?)』
二村 博三 (東京交通新聞社)



『サンビュルバスの教会』
工藤 真一 (環境新聞社)



『ビルのリストラ』
野澤 利治 (建通新聞社中部支社)



『大連の明日』(組写真)
石井あけみ (日本専門新聞協会)



『キャベツの収穫』
渡辺 節男 (国際農業社)



『躍動＝水と光と影と』
池田 勝彦 (日本教育新聞社)



『ダム建設・未来は君たちのために』
斎藤 直樹 (福島建設工業新聞社)



『川の相貌』(組写真)
森田富士夫 (日本流通新聞社)



『春』
大越 恭治 (セメント新聞社)



『ふるさとの名優』
戸倉 義信 (重化学工業通信社)



『神輿』
勝又 時彦 (東京交通新聞社)

招待作品欄

過去に文部大臣奨励賞を受賞された方々の新作品



文部大臣 芳賀日出男

「議評」

文部大臣奨励賞は「光と影」による階調美で見事

日本専門新聞協会主催の平成6年写真コンクールの第5号「招待作品」が、秋の佳境に達し、10月18日（日）に文部大臣奨励賞の発表式が行われ、文部大臣芳賀日出男氏が、本賞の授与を命じた。本賞は、写真の階調美と、光と影の階調美とが、よく調和している。この賞は、写真の階調美と、光と影の階調美とが、よく調和している。この賞は、写真の階調美と、光と影の階調美とが、よく調和している。



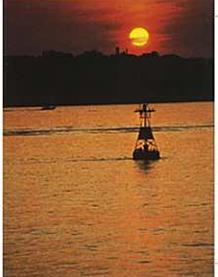
「北の台地 春の上さき」 浅野 烈（日本教育新聞社）



「現地ルポ 大松川ダム」 佐藤 一彦（日教新聞社）



秀作は、光と影の階調美と、光と影の階調美とが、よく調和している。



「夕日」 遠見 静子（日本教育新聞社）



「脱線車両と大奮闘」（組写真） 十文字 義之（日本流通新聞社）

群を抜く招待作品の力作

本誌「日本専門新聞協会理事長 高橋時春」が、今年度の招待作品について、P.16に記述した。高橋理事長は、今年度の招待作品について、P.16に記述した。高橋理事長は、今年度の招待作品について、P.16に記述した。

晴れの入選者の声



平成6年 文部大臣奨励賞 入選者 白子 和宣（日本教育新聞社）



平成6年 日本専門新聞協会理事長賞 入選者 森元 誠平（産経新聞社）



平成6年 文部大臣奨励賞 入選者 鹿崎 洋之（経済新聞社）

『写真講座の開講を』理事長が提案

写真の普及のため、本誌の「写真講座」を開講する。本誌の「写真講座」を開講する。本誌の「写真講座」を開講する。



写真講座の開講の様子

本誌の「写真講座」を開講する。本誌の「写真講座」を開講する。本誌の「写真講座」を開講する。